

被災地・釜石に服飾工房を⑳

Kamaishi Diary – Recovering from Disaster

被災地箱崎町が目標！「アパート工房」へ移転

Hakozaki-cho is the goal, relocation to an apartment studio

「ひとり工房」になった頃からこじんまりとした工房への移転を考え探していましたが、物件はなく、大きな家賃出費と時間が刻々と過ぎていました。通帳の残高を見て、駄目だと本当にそう思った時、以前見たアパートを思い出し、名古屋の老舗デパートで開催される「岩手県物産と観光展」の出店で名古屋へ行く前に、アパートの大家さんに相談していました。2月半ばに名古屋から戻り、入居できることを改めて確認し、急ぎよ移転作業が始まりました。

工業用ミシンなど重量のある引越は大変ですが、宮古の引越し屋さんには6人体制で、終わった時には「復興のためといっても、身体に気をつけて」と言ってくれました。この移転は、私の大きな目標の“「釜石マダムミコ工房」を被災地の箱崎町へつなげる”ためです。箱崎町が復興段階に入り、土盛りが来年の春頃終わると、復興住宅も順にできていくそうです。それにあわせて、釜石マダムミコ工房も被災地箱崎町に工房を建てたいと思っています。曾祖父母がやっていた商店をイメージして、裁縫だけでなく美術教室にこどもの勉強の場、お年寄りも来る「箱崎学校」という名前の箱崎町の人を楽しめる工房を描いています。

最後になりましたが、執筆が苦手なため、今回で私の寄稿を終了していただくこと



移転先のアパート工房
My studio at the new location

になりました。数年後に「箱崎学校」ができましたら、住む人だけが行き来するような沿岸の被災地だからこそ、「訪ねる支援」という次のステップの支援を皆様に期待したいと思います。長い間ありがとうございました。

(「被災地・釜石に服飾工房を」は今号をもって終了いたします。ご愛読ありがとうございました)



川村美也子 (マダムミコ)
Miyako KAWAMURA (Madam Miko)
アパレルメーカーのデザイナーやパタンナーを経てアトリエや洋裁教室を立ち上げる。その後、カンボジア、中国、チュニジアに渡り洋裁の仕事をし、2006年日本に帰国、洋裁教室を再開した。東日本大震災後は、被災した出身地・釜石市での服飾工房開設を目指し活動を始めた。カンボジアとの縁は深く、日本帰国後もプノンペンにある「ニュニウムショップ」のプロデュースを手掛けている。このコラムでは、ふるさとの復興に取り組むマダムミコの奮闘ぶりを伝えてもらう。ブログ「マダムミコチャンネル」
<http://mmemiko.cocolog-nifty.com/blog/>

It took a long time for me to find a small place to relocate my craft studio. I contacted a landlord of a small apartment before participating in a department event in Nagoya. Once the event was over, I hastily arranged for relocation. Six moving crews came to help as carrying heavy industrial sewing machines is not an easy task. This relocation made it one step closer to having a craft studio in Hakozaki-cho. After the earthwork is completed in next spring, houses are scheduled to be built. So I am hoping to open my craft studio in the area. My design of the studio is for everyone in Hakozaki-cho to gather and enjoy sewing, arts, and study.

This issue is my last article. I look forward to your visit at my new craft studio.

(This is the last article of “Kamaishi Diary – Recovering from Disaster”. Thank you for your support until now)